

千種消防署からの お知らせ

千種区内で、放火(疑い)による火災がありました。

場 所：千種区山門町2丁目地内(田代学区)

月 日：令和 2 年 7 月 5 日(日)

時 間：午前3時15分頃(暗い時間帯です)

火災の概要：敷地内ゴミ置場に置かれていたボトルコンテナ及び下に敷いてあるブルーシートが焼損しました。周囲に火の気となるものがないことから放火の疑いがあります。

放火による火災を防ぐために、次のことに注意しましょう。

- ◎ 資源やゴミは、収集日の朝に出す。
- ◎ 家の周りには、燃えやすい物を置かない。
- ◎ 物置や車庫には、鍵をかける。
- ◎ 隣近所で声を掛け合う。
- ◎ センサー付ライトの設置を検討する。

お問合せやご相談は、千種消防署予防課

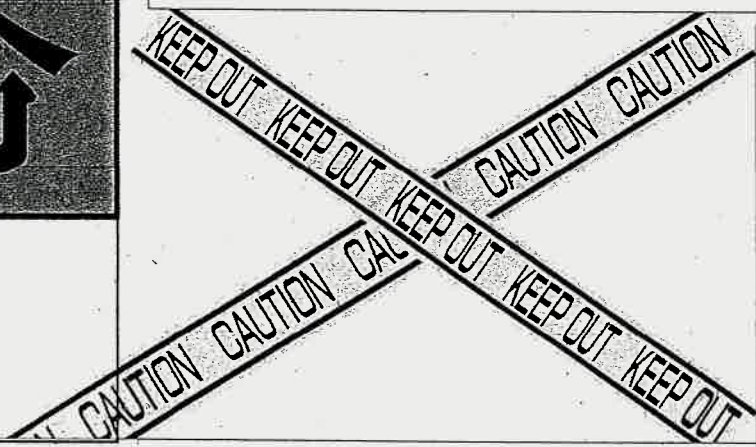
(TEL:(052)764-0119)までお願いします。

田代北交番

田代学区において 車上狙い多発警報

発 令 !

田代学区における車上狙いの件数は、令和2年1月～5月までの間、7件であり、千種区の全学区内でワースト1を更新しています。（昨年1～5月間も10件で学区内ワースト1）



泥棒があなたの車内の 貴重品を狙っている！

車上ねらいを防ぐポイント

- 1 車内に**荷物を放置**しない。
- 2 短時間でも必ず**施錠**する。
- 3 **防犯装置**をつける。
- 4 管理された**安全な駐車場**にとめる。

一一〇番通報の約3割が緊急性のない電話です。地理案内、相談事等は、警察署又は、相談ダイヤル#9110へ

はなみずきのまちだより

編集・発行/社会福祉法人名古屋市千種区社会福祉協議会 ■ホームページ/ <https://www.chikusa-shakyo.jp>

令和2年度

賛助会員大募集!

～福祉のまちづくりにご協力を～

千種区社会福祉協議会では、区民の皆様とともに地域福祉を推進するにあたり、地域での福祉事業を支援するため、その経費にご協力いただく賛助会員を広く募集しております。皆様にご協力いただく賛助会費は、以下のような事業等に使われています。

- ・学区ふれあい食事会
- ・生活支援に取り組むボランティアの(託児・小修繕)養成等
- ・小中学校に出向いての福祉教育
- ・介護予防に取り組む珈琲ボランティアの養成等
- ・学区地域福祉推進協議会への支援 →2ページ参照

網戸の張り替え練習中



今後は高齢の方々などのお宅へ出向き作業をしていきます!



珈琲ボランティア活動中

おいしいコーヒーを淹れた後、体操などをみんなで行います!

賛助会費

- 個人会員** 1口 500円(年間) *賛助会費は年会費として毎年、頂戴いたします。(ただし、お申し出があれば会員登録を廃止します。)
- 法人・団体会員** 1口 5,000円(年間) *会費は金額により税法上の控除対象となる場合があります。

今年度も、皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

もくじ

令和2年度賛助会員大募集!.....P.1	いきいき支援センターからのお知らせ.....P.4
私のまちの推進協.....P.2	千種区ボラ連を知ろう!.....P.4
第4次 地域福祉活動計画進捗状況.....P.3	善意の小箱.....P.4



千種区社会福祉協議会
マスクおキャラクター
ユーカリちゃん



千種区
マスクおキャラクター
「こあらっち」



私のまちの 推進協

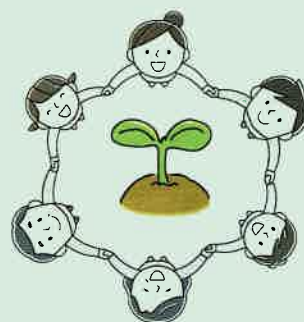
地域福祉推進協議会(推進協)とは、地域で暮らす方々が、地域の「つながり」を活かしながら、暮らしの中にある地域の福祉課題に対して取り組む住民主体の組織で、千種区には15の推進協(各小学校区に1つ)があります。

このコーナーでは毎号2つの推進協を紹介していきます。お住まいの学区の推進協はどんなことをしているのか知っていただければと思います。



千種学区では、総勢100名を超える住民のみなさんが「見守りボランティア活動」を行っています。ひとり暮らしの高齢者の方などに、日頃のあいさつや声掛けはもちろん、「新聞が溜まっている」、「洗濯物が干したままになっている」などの異変があった際には、民生委員やいきいき支援センター、区役所などに連絡するといった、ちょっとした、さりげない見守り活動を続けています。活動のきっかけは、今から25年前(平成7年)に、ひとり暮らし高齢者の孤立死が相次いだことでした。

現在は、学区内のブロックごと(全15ブロック)の座談会や、学区全体での研修会(年1回)も行っています。活動しているボランティアの方は、「見守り活動そのものも大切だけれど、そういった気持ちを持った人が集まって、『井戸端会議』みたいに、話しているのが、そもそも良いんだよ。きっと、いざというとき、例えば災害とかで、それが力になるんだよ」と話されていました。社協はこれからも、この活動を応援していきます!



千石学区は、千種駅の南東にあり、中区と隣り合わせになっている地域です。千石学区地域福祉推進協議会(以下、千石推進協)では地域の方々のつながりづくりや見守りに力を入れています。

今回ご紹介するのは、サロン「三あい お茶飲み会」。三あいとは「**であい**・ふれ**あい**・ささえ**あい**」の三つの**あい**を意味しています。

毎週火曜日に行われ、毎回約100名の方が来られます。平成14年の千石コミュニティセンターの開所と共に始まり、昨年の8月には第850回のお祝いをみんなですることができました。サロンの他、毎年夏に行う「盆踊り大会」や秋に行う「ふれあいまつり」等、みなさんととても楽しみにされています。



祝!850回
お祝いの様子

ユーカリーナ のぬいぐるみができました♪

千種区社協
マスコット
キャラクター

千種区内の公所やコミュニティセンターで、来館される地域の皆さんをお出迎えするために「こあらっち(千種区マスコット)」と一緒に並ぶ予定です。



第4次 地域福祉活動計画

2019年度 ~ 2023年度

しんちよく
進捗状況

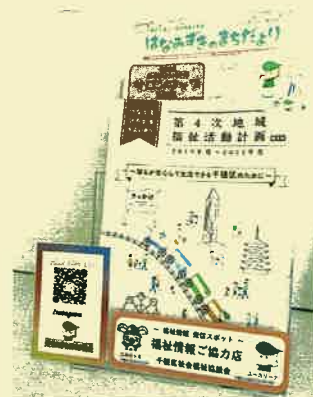
千種区社会福祉協議会では、地域住民の皆様や地域で福祉活動がされている方、関係機関や団体などにご協力いただき、「誰もが安心して生活できる千種区」をめざしながら地域福祉に取り組んでいます。

～福祉情報に触れる機会が増えるために～

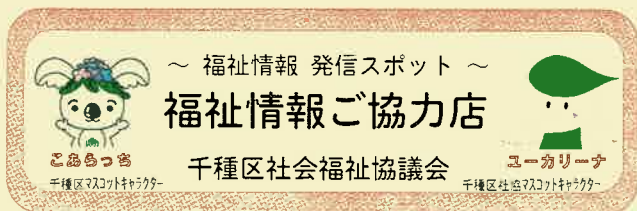
多様な情報発信

区内の施設や店舗など、本会広報誌や地域福祉等のチラシを配架していただいている場所をはじめ、新たに配架していただける場所へ「福祉情報ご協力店」のステッカーを貼り、目につきやすく、気軽に手に取っていただけるよう努めます。

現在、まちかど保健室やスーパーなどにステッカーを貼らせていただき、今後5か年かけて増えていく予定です。



「福祉情報ご協力店の目印となるステッカー」



また、新たに「福祉情報ご協力店」になっていたいただける店舗や団体の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

スマートフォンを使って情報を得る方に向けて、Instagramを始めました。「ユーカリーナ」が千種区社協のことや千種区の地域福祉の情報などを発信しています。

#ユーカリーナ
#千種区社会福祉協議会



『認知症サポーター』が地域で活躍しています!

いきいき支援センターからのお知らせ

高齢化が進むにつれて、認知症高齢者の数も増加しています。いきいき支援センターでは、認知症になったとしても住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるように、地域で認知症の理解者(『認知症サポーター』)を増やす活動を支援しています。その活動の一つとして、いきいき支援センターでは毎月認知症サポーター養成講座を開催しております。認知症サポーター養成講座とは、認知症の基礎知識やサポーターとして何ができるかなどを学ぶ講座です。ご依頼があればグループや企業、学校へ出張講座も行っております。

皆さんも認知症を正しく理解し、認知症の方やご家族の応援者になりませんか?今年度上半期は下記の日程で認知症サポーター養成講座を開催しますので、ぜひ受講してみてください。

みなさんも受講してみませんか?

★【認知症サポーター養成講座(14:00~15:30)】

西部:8/12(水) 東部:9/29(火) ※前日までにお申し込みください。

認知症サポーター養成講座に関してのお問い合わせがございましたら、千種区東部・西部いきいき支援センターまでご連絡下さい。

千種区ボラ連を知ろう!

ボランティアさんにインタビュー!

今回は、千種区ボラ連所属の災害ボランティアちくさネットワークで活躍されている浅野環さんにインタビューさせていただきました。



災害ボランティアちくさネットワーク たまき 浅野環さん



Q 活動を始められたきっかけはなんですか?

A BCP(事業継続計画)の策定や企業防災などのコンサルティングをしていますが、地域防災に興味を持ち、2014年の名古屋市長主催の「災害ボランティアコーディネーター養成講座」を受講したのがきっかけです。
所属する「災害ボランティアちくさネットワーク」自体は、2010年に立ち上がり、10周年を迎えます。

Q 活動をされてみて、やりがいだったり、感想を教えてください。

A 生まれは千種区なのですが、その後あちこちに転居し、12年前に千種区に戻ってきました。地域の防災も、自治会や学区、各種支援団体などでいろいろ取り組みがあり、その中で「災ボラちくさ」として、防災訓練や防災講演などに、ご指名でお声がけいただけることが、やりがいになっています。

Q 今後の意気込みをお願いします!

A 今までとは異なり、コロナ禍での災害ボランティア活動や災害ボランティアセンターの設置運営など、大きく変わっていかざるを得ない状況に置かれています。その中でも、できるかぎり地域の住民の方のご支援ができるような仕組みなどを考えて、自治会や町内会などで広めていければと思います。

善意の小箱

「千種区の福祉に役立ててください」と

善意の寄付等をいただきました。<令和2年2月25日~6月23日>

- 寄付
- ユニー株式会社 ピアグラフィーズコア今池店 様
 - ユニー株式会社 ピアグラフィーズドラッグ萱場店 様
 - ユニー株式会社 アピタ千代田橋店 様
 - 名古屋ヤクルト販売 株式会社 様
 - 匿名 2件

- 寄贈
- 株式会社 中京銀行 様 (車イス1台)
 - 株式会社 ローソン 様 (千種児童館、留守家庭児童クラブへ おにぎり170個)
 - 株式会社 出前館 様 (千種児童館、留守家庭児童クラブへ 唐揚げ弁当20食)
 - 株式会社 テスタメント 様 (マスク・携帯用ハンドジェル・使い捨てゴム手袋)
 - 今池アルページュ 様 (マスク)
 - 匿名 1件 (マスク)

皆さまからいただいた寄付等は千種区の地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございました。

社会福祉法人 名古屋市千種区社会福祉協議会 (千種区在宅サービスセンター内)

〒464-0825 / 名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1

●お問い合わせ先

TEL 【代表】 052-763-1531
 【ボランティアセンター】 052-763-1536
 【千種区西部いきいき支援センター】 052-763-1530
 【千種区介護保険事業所】 052-763-7842
 【デイサービス】 052-763-1331

次回の発行は11月を予定しています!



FAX 052-763-1547

ホームページ



<https://www.chikusa-shakyo.jp>

親月書道教室 生徒募集!!

無料体験教室随時開催中

詳しくは、お気軽にお問い合わせください。

《年長組》

文字に興味を持つ大切な時期です。小学校入学の準備をしましょう。
ひらがな・カタカナを覚えながら正しいペンの持ち方や姿勢、書き順、
とめ、はね、はらいなど字の基本を学習します。

《小学生・中学生》

毎月の課題を正確に美しく書くことを習得し、姿勢を正すことにより
集中力を養います。

また、競書展・展覧会にも参加します。

小学3年生以上は、学校の教科書の課題も学習します。

☆幼児・学生共に月1回硬筆指導もします。

☆毛筆・硬筆共に段・級検定制度あります。

日時 毎週 [月曜日 15:00～19:30
金曜日 15:00～19:30

場所 田代コミュニティセンター
TEL 052-764-2747

連絡先 武市 佳峰
TEL 090-5859-1303